

2017年3月17日

2017年度日本地球化学会年会に対しての後援依頼、機器等の展示などについて

ご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日本地球化学会および年会には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2017年9月13日（水）～15日（金）にかけて、日本地球化学会年会の2017年度年会（第64回）が東京工業大学（東京都目黒区）において開催されます。地球化学や関連する分析化学、環境化学に関連する研究発表が予定され、多くの研究者の参加が見込まれております。開催にあたりまして、関連の深い御社に後援、機器などの展示、セミナー開催などについてご依頼とご案内を申し上げます。

大学・研究機関の法人化に伴い、各キャンパスの会場費が一般事業所並みに高騰しており、参加者の皆様にこれまで以上のご負担をお願いせざるを得ない状況となりました。この動向は今年度の本学にとどまらず来年度以降の開催地においても同様と考えられます。つきましては、参加者の登録料の値上げだけでは高額となるため、企業としてご参加いただく皆様にもある程度のご負担をお願いせざるを得ない状況となりました。地球化学の研究・教育の振興には年会参加者だけでなく、企業の方も多変重要な「同志」と考えています。

これまで、ほかの経費、例えば、要旨集印刷費などを削減してまいりました。昨年にご提供いただいたUSBを配布するよういたしました。本年は電子化をより進め、USB配布を行わず事前ダウンロードをお願いすることにするなどの他、なるべく、参加者や企業の皆様へのサービスが向上こそすれ、低下しないように努力する所存です。趣旨をご理解いただきまして、年会の後援に対しまして、多くの企業の皆様にご賛同いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

次頁以降に記載いたしましたように、ご後援いただく場合にはよりメリットがあるようにさせていただくほか、展示やランチョンセミナーなどの便宜を図りたいと思います。できる範囲でサービス向上に努めさせていただきたいと思っておりますので、お気づきの点がありましたら、ご教示いただけますようよろしくお願いいたします。申込締め切りを一応、6月末としておりますが、後援依頼は初めての試みでもあり、公開時には記載させていただいたための原稿にも締め切りがあるため、ご後援については、なるべく早めにご意向をお伝えいただけますと幸いに存じます。昨年はゴールドシュミット国際会議開催ということもあり例年より小規模の年会となりました。本年は前日のショートコース、翌日の市民講演会に加え、日中シンポジウムが会期中に開催される予定で、一昨年横浜国大を超える規模になるのではと予想されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

2017年度 日本地球化学会年会実行委員会を代表しまして
委員長 東京工業大学 吉田尚弘

A. 地球化学会年会の後援

大学・研究機関の会場費が一般事業所のように高くなりましたため、現状、これまでの登録料を値上げせざるを得ない状況です。高額な登録料となると、将来のある学生など参加できない方が増え、地球化学の振興の目的が叶わなくなることも予想されます。来年以降、どの会場でも起こる問題となりそうです。ついては、後援企業として、一口5万円、2口以上出資していただくことをご依頼いたします。ご後援いただける企業は次のような利点をお持ちいただけます。

A-1; 後援団体として正式に認定し、公表いたします。

A-2; ロゴをいただいて、貼れる所に極力張るようにいたします。

A-3; 年会ホームページに明記します。

A-4; 年会のセッションの休憩時に御社からいただいたスライドを他社とともにスライドショーとして投影します。

A-5; 下記「2017年度日本地球化学会年会に対しての機器等の展示についてのご案内」記載の機器などの展示の1コマ分を含みます。機器展示をされない場合はその旨、ご連絡ください。2コマをご希望の場合は、1コマ6万円で別途、機器展示の項目でお加えください。

B. 機器等の展示

後援ではなく、機器などの展示のみをお考えの企業は、次頁以降に記載の「2017年度日本地球化学会年会に対しての機器等の展示についてのご案内」をご覧ください。

お申込みにあたっては、後援は様式1により、機器などの展示のみの場合は様式2をご記入いただき、申請をお願いいたします。

2017年3月17日

2017年度日本地球化学会年会に対しての機器等の展示についてのご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日本地球化学会および年会には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、9月13日（水）～15日（金）にかけて、日本地球化学会年会の2017年度年会（第64回）が東京工業大学（東京都目黒区）において開催されます。地球化学や関連する分析化学、環境化学に関連する研究発表が予定され、多くの研究者の参加が見込まれております。実行委員会では、例年と同様、関連機器等の展示スペースを設け、関連企業と年会参加者の相互交流・情報交換の場を提供したいと考えております。貴社におかれましては、是非ともご出展にご協力いただきたくお願い申し上げます。

敬具

2017年度 日本地球化学会年会実行委員会
委員長 吉田尚弘

記

1. 展示期間： 9月13日（水）～15日（金）
2. 展示場所： 東京工業大学大岡山キャンパス本館および西地区
3. 展示対象品： 分析機器、研究用機器、調査機器、地球化学研究に関連する各種製品や図書など
4. 展示スペース： 1区画（幅2.5m奥行き2m程度を予定）に1.7m×70cm程度の机とポスターパネル1枚を配置予定。電源は100Vをご使用いただけます。
5. 展示料： 学会期間中の1区画の使用料は6万円（なお、日本地球化学会賛助会員は5万円、協賛企業は2万円）。
6. 特典： 展示スペースに出展いただいた企業様には、講演要旨集への広告（刷り上がりB5版1ページ）の掲載を無料といたします。ただし、本年は講演要旨集はUSBによる電子体での配付をせず、クラウド上にあり、参加者はダウンロードします。印刷体は希望者のみの購入となることを心おき下さい。また、年会ホームページ（<http://geochem.jp/conf/2017/>）に企業名とURLリンク先を掲載します。さらに、9月14日（木）に開催される懇親会に1名分をご招待します。

7. 申込方法： 申込書（様式 2）に必要事項を記入の上、下記メールアドレスにお送りください。また要旨集への広告原稿（A4 サイズ、ただし、刷り上がり B5 サイズ黒単色刷）も合わせてご送付ください。なお、申込書の電子ファイルは年会ホームページ内、<http://geochem.jp/conf/2017/tenji.html> にもあります。

8. ランチョンセミナー等の開催について：

出展に合わせて、学会期間中の昼食時間、あるいは講演終了後にセミナー等の開催を希望される企業は年会事務局（担当：吉田、上野、大貫）までご相談ください。会場費を別途（1 回あたり 1 万円を予定）ご負担ください。なお、会場・時間帯の都合上、ご希望が多かった場合には、先着順とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

9. 申込締め切り 2016 年 6 月 30 日（金）

10. 申し込み、および、お問合せ先

〒226-8502 横浜市緑区長津田町 4259、G1-17

東京工業大学物質理工学院応用化学系内

2017 年度日本地球化学会年会事務局（担当：吉田、上野、大貫、大門）

E-mail: 2017LOC@geochem.jp

2017 年度日本地球化学会第 64 回年会後援申請書

2017 年 月 日

〒226-8502 横浜市緑区長津田町 4259 G1-17
東京工業大学物質理工学院応用化学系内
2017 年度日本地球化学会年会実行委員会委員長
吉田 尚弘 殿

E-mail: 2017LOC@geochem.jp

2017 年度日本地球化学会年会事務局（担当：吉田、上野、大貫、大門）

企業名： _____
部署： _____
担当者名： _____ 印
住所： 〒 _____
TEL： _____ FAX： _____
E-mail： _____

東京工業大学大岡山キャンパスにて開催する表記年会に対して、後援の申請を行いたく申請いたします。

1. 名称：2017 年度日本地球化学会第 64 回年会
2. 期間：2017 年 9 月 13 日（水）～ 9 月 15 日（金）
3. 会場：東京工業大学大岡山キャンパス
4. 後援費用として _____ 万円（一口 5 万円 2 口以上）
5. 請求書： （ ） 郵送必要 （ ） 印影つき PDF で可 （ ） 不要
6. 領収書： （ ） 郵送必要 （ ） 印影つき PDF で可 （ ） 不要
7. 展示について （ ） 実施 （ ） 実施せず

2017 年度日本地球化学会第 64 回年会 機器等展示申込書

2017 年 月 日

1. 展示物品名 :
2. 使用区画数 :
3. 電源使用の有無 (有りの場合は大まかな必要電力も記入してください) :
4. 講演要旨集への広告掲載の希望 : 有 無
5. ホームページに掲載する企業名と URL :
6. セミナー開催の希望 : 有 無
7. 請求書 : 郵送必要 印影つき PDF で可 不要
8. 領収書 : 郵送必要 印影つき PDF で可 不要
9. 出品者名および連絡先
出品者 (企業) 名 :
所在地 (住所) :
連絡先
電話 :
FAX :
E-mail :
ご担当者氏名 : 印

申し込み、および、お問合せ先

〒226-8502 横浜市緑区長津田町 4259、G1-17
東京工業大学物質理工学院応用化学系内
2017 年度日本地球化学会年会事務局 (担当 : 吉田尚弘)
E-mail: 2017LOC@geochem.jp

2017 年 6 月 30 日 (金) までにお申し込みください。要旨集に広告を掲載する場合は、広告原稿の締め切りも 6 月 30 日 (木) です。

なお、申込書は word または PDF でまず e-mail 添付でお送りいただき、後日、押印したものを郵送でお送りください。